

未知材との遭遇！設計できますか？

はじめての応力ひずみ測定

画像相関法およびひずみゲージ法による機械的性質の測定

申込締切日 令和6年9月17日(火)

令和6年10月10日(木) 13:00~17:15**KISTEC職員による対面実習付き研修**

機械設計を行う上で、材料の降伏応力、引張強さおよび縦弾性係数と言った機械的性質が必要となります。このような機械的性質は種々のデータベースに掲載されていることがありますが、すべての材料を網羅することができません。データベースに記載されていない材料は引張試験を実施し、応力ひずみ線図から機械的性質を取得する必要があります。本講座では、初めに降伏応力、引張強さ、縦弾性係数、ポアソン比について説明し、これらの値を測定する方法であるひずみゲージ法および画像相関法の測定原理について解説します。実習では、ひずみゲージ法と画像相関法で応力ひずみ線図を取得していただきます。ひずみゲージ法は、試験片の下処理、ゲージの取付、データ収録を行い、画像相関法は、下処理、ランダムパターンの付与、データ収録を行います。最後に得られた結果から機械的性質を算出していただきます。

受講料 **12,000円(税込)**

13:00-13:20 座学-応力ひずみ

13:20-13:40 座学-DICおよびひずみゲージ法の概要

定員 **5名**

13:50-14:50 実習-ひずみ測定の準備

14:50-15:40 実習-引張試験

15:50-16:50 実習-データ整理

実施会場 **KISTEC
海老名本部**

16:50-17:05 座学-疲労試験

17:05-17:15 質疑応答

詳細・申込はHPをご覧ください



▼お問合せ

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC) 人材育成部 教育研修課 産業人材研修G
TEL 046-236-1500 E-mail sm_sangyoujinzai@kistec.jp